

JAPAN ICOMOS / INFORMATION

INTERNATIONAL COUNCIL ON MONUMENTS AND SITES JAPANESE NATIONAL COMMITTEE 日本イコモス国内委員会

目次◆CONTENTS

- はじめに 西村幸夫 01
From the President Yukio NISHIMURA
- 英語サマリー 内藤秋枝 ユミイザベル 02
Contents of this Volume in Brief (English only) Yumi Isabelle NAITO-AKIEDA
- 2017年次第2回拡大理事会報告(6/24) 山田幸正 03
The Executive Board Meeting 24th June 2017 Yukimasa YAMADA
- イコモス会長立候補 所信表明 河野俊行 08
Mission Statement to the ICOMOS Presidency Toshiyuki KONO
- 日本イコモス国内委員会研究会報告(3/18)
人口減少で増加する空き家問題にどう対応するのかー町並み制度成立史研究会での報告ー 宗田好史 11
Report on the Japan ICOMOS Seminar(3/18): How to Respond to the Issue of Population Decrease and the Growing Number of Empty Houses Yoshifumi MUNETA
- 日本イコモス国内委員会研究会報告(6/24)
シリア・パルミラの葬制研究-保存修復と危機に瀕する文化遺産の国際会議の組織化と実践- 西藤清秀 12
Conservation and Research about Funeral Systems in Palmyra, Syria, and the Organization of an International Congress for Cultural Heritage under Threat Kiyohide SAITO
- 小委員会報告 Report of Japan ICOMOS Subcommittees
- 第13小委員会(眺望及びセッティング)「重要文化財絵画館への眺望を損なう神宮外苑ホテル計画に関する提言」について 赤坂 信 13
The 13th Subcommittee (Vista and Setting) Makoto AKASAKA
- 第17小委員会(遺産保全のための地盤および基礎)熊本域内の余震観測記録による域内地震動特性 岩崎好規 15
The 17th Subcommittee (Soils and Foundations) Yoshiki IWASAKI
- 第18小委員会(文化的景観)「文化的景観としての皇居外苑の再生に関する提言」 16
The 18th Subcommittee (Cultural Landscapes)
- 国際学術委員会(ISC)報告 ISC Reports
- 文化の道委員会(CIIC)2017年合会報告 大野 渉 17
Report of the ISC for Cultural Routes (CIIC) Annual Meeting 2017 Wataru OHNO
- 「ル・コルビュジエの建築作品」世界遺産登録後の動向とシンポジウム開催の予告 下田一太 17
"The Architectural Work of Le Corbusier", Trends Since the Inscription to the World Heritage List, and International Conference Announcement Ichita SHIMODA
- 2019年の世界文化遺産登録にむけ「百舌鳥・古市古墳群」が推薦候補に選定 山田幸正 18
The "Mozu-Furuichi Kofungun" Selected for Nomination to Inscription on the World Heritage List in 2019 Yukimasa YAMADA
- 「平泉の文化遺産」国際会議・開催される 西村幸夫 19
International Conference for "The Cultural Heritage of Hiraizumi" Yukio NISHIMURA
- 海上シルクロード関連世界遺産検討の専門家会議開催 木村 淳 19
Expert Meeting on the Prospective Nomination of Maritime Silk Routes to the World Heritage List Jun KIMURA
- 那覇市民会館と文化遺産としての鉄筋コンクリート建築の課題と展望 山名善之・根路銘安史・今本啓一 20
The Citizens Hall of Naha, and the Issues and Perspectives of Reinforced Concrete Cultural Heritage Buildings Yoshiyuki YAMANA, Yasufumi NEROME, Kei-ichi IMAMOTO
- 坂倉準三の市庁舎建築 鯉坂 徹 22
City Hall Architecture by Junzo Sakakura Toru AJISAKA
- 「東京中央卸売市場築地市場の価値評価書」:DOCOMOMO Japanから小池知事へ提出 山名善之 24
From DOCOMOMO Japan to Governor Koike: "A Re-evaluation of the Tokyo Central Wholesale Market of Tsukiji" Yoshiyuki YAMANA
- 熊本地震文化財復興支援報告 矢野和之 24
Report on the Assistance to the Reconstruction of Cultural Properties from the Kumamoto Earthquake Kazuyuki YANO
- 「建築遺産保存における木構造と組積構造-日本と西アジア」研究会報告 花里利一・岡田保良 25
Report of the Seminar "Comparison of Structural Conservation Between Traditional Wooden and Masonry Properties: Japanese and West-Asian" Toshikazu HANAZATO, Yasuyoshi OKADA
- 「文化財の保存活用施策の急激な展開方向に対する検討」について 刈谷勇雅 26
About the "Discussions on the Sudden Development in Policies Regarding the Conservation and Use of Cultural Properties" Yuga KARIYA
- 第41回世界遺産委員会報告 稲葉信子 27
Report of the 41st World Heritage Committee Nobuko INABA
- 自著を語る「世界遺産を平和の砦にー武力紛争から文化を守るハーグ条約」 高橋 暁 30
Newly Published Book told by its Author "Sekai Isan wo Heiwa no Toride ni - Buryoku Funsou kara Bunka wo Mamoru Hague Jouyaku" Akatsuki TAKAHASHI
- 新入会員の声 Voices from New Members 32
- 作増 彩 永村景子 平田里沙 佐藤弘美 磯田節子 株式会社トータルメディア開発研究所
教育遺産世界遺産登録推進協議会
- お知らせ Announcements 33
- 事務局日誌 Diary 34



前野まさる 画

はじめに
西村幸夫

去る7月、ポーランド・クラクフにおいて開催された第41回世界遺産委員会において「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」の合計8つの構成資産がすべて世界遺産リストに記載されることが決まりました。一体の資産の記載に向けて努力されてきた関係者の皆様の喜びもひとしおのこととお喜び申し上げます。

ただ、今回の世界遺産委員会では、昨年同様、多くの推薦資産がイコモスの評価とは異なり、逆転で記載される例が続出したことには、イコモス関係者としていささか憂慮しております。イコモスの提案を基に建設的な議論が展開されることには異論はないのですが、そのための時間が限られており、そこへの専門家の参画も非常に限定的で、委員会直前の数週間の動向は完全にブラックボックス化しています。これはやはり健全なプロセスとは言えないでしょう。今後、審査プロセスのさらなる透明化と提案国とのより建設的な討議が実施できる仕組みの追究が求められるところです。

「顕著な普遍的価値」がゆるぎのないものとして万人の信託を得られ続けるためにも、今後の試行を期待したいと思います。

なお、前号のこの欄で湯崎英彦広島県知事のお名前を誤って記載してしまいました。お詫びして訂正いたします。申し訳ありませんでした。

● ICOMOSとは

ICOMOSは、1964年に採択された「記念物と遺産の保存に関する国際憲章（通称ヴェネツィア憲章）」を受けて1965年に設立された国際NGOです。第1回総会は1965年6月にポーランドで開かれました。ユネスコをはじめとする国際機関と密接な関係を保ちながら、文化遺産保存に関する理論、方法論、科学技術の研究・応用、またユネスコの世界遺産条約に関しては、諮問機関として、登録の審査、モニタリングの活動等を行っています。各国の文化遺産保存分野の第一線の専門家や専門団体によって構成されており、2016年3月時点で、参加国は151カ国を数え、会員は9,500人以上にのぼっています。28の国際学術委員会を通じて様々な専門分野、テーマ別の活動が行われており、文化遺産の価値の高揚のための重要な役割を果たしています。

日本イコモス国内委員会は1972年にブタペストで開かれた第3回イコモス総会で承認され、関野克博士がその委員長に指名されました。1979年に規約を採択し、イコモス本部執行委員会での承認を経て正式に発足しています。国内の文化遺産保存技術を高め、様々な情報を収集・交換し、後継者への技術的訓練を行う一方、各国の委員会やパリ本部と協力して、世界の文化遺産の保護のための国際協力活動を担っています。2017年9月現在、会員466名、維持会員18団体、団体会員3団体、学生会員2名によって構成されており、これまでに専門的な調査研究を行う20の小委員会を設置してきました。年次総会のほか、年4回の理事会、研究会などの開催や会報の発行を行っています。



JAPAN ICOMOS/INFORMATION

Vol.10, No.7 12 September 2017

日本イコモス国内委員会 委員長 西村幸夫

事務局長 矢野和之 編集 山田幸正

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-5-5 岩波書店一ツ橋ビル 13階

株式会社 文化財保存計画協会 気付

Tel & Fax: 03-3261-5303 e-mail: jpicomos@japan-icomos.org

<http://www.japan-icomos.org/>

JAPAN-ICOMOS National Committee Secretariat

c/o Japan Cultural Heritage Consultancy

Hitotsubashi 2-5-5-13F, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0003, Japan

Tel & Fax: +81-3-3261-5303 e-mail: jpicomos@japan-icomos.org

<http://www.japan-icomos.org/>